

## 食べ物大切さを知る



10月7日 (金)、

稲刈りをしました。米作りは機械を使わず、苗を植え、育ち、収穫するまで、とても手がかかります。

でも、みんなで協力し米を育てるといことは、食べ物大切さを知り、共同作業の喜びを学ぶ上で重要なことです。

稲刈り当日、講師の JA 東部農協の望月学様と甲斐市の教育委員の清水学様が「稲刈りの方法」について説明をしてくれました。

「つかんだ稲を自分の体の向こう側に押しおしぎみにして、鎌（かま）を水平に自分の体の方に引くようにして作業をします。」

子ども達は自分達が植えた稲ですから、大事そうに刈っていました。



望月学様

清水学様

